

○奈良教育長 教育委員会協議会を開会いたします。

まず、教育委員会の活動状況について、事務局から報告をお願いします。

山下教育政策課長。

○山下教育政策課長 それでは、教育委員会の活動状況についてご説明させていただきます。

教育委員会の活動状況、令和2年11月分をご覧ください。

表にごございますとおり、左からご活動の日時、会議、行事等、場所、出席者を記載しており、上段の11月2日の新任教頭研修を初め、11月中の活動内容を記載しております。詳細につきましては、資料のとおりでございます。

以上、簡単ではございますが、ご説明とさせていただきます。

○奈良教育長 続きまして、委員の活動について、所感の報告をしたいと思えます。

それでは委員を代表して、橋野委員から報告をお願いいたします。

○橋野委員 12月6日に、第3次枚方市子ども読書活動推進計画に基づき、第8回「こころを伝えよう！枚方朗読大会」が開催されました。

毎年、審査員として出席させていただいておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、規模を縮小して審査・表彰を行わず、2部に分けて発表形式で開催しました。

マウスシールドやマスクを付けての朗読で、朗読が終わるとマイクの高さを調節する際に、マイクを消毒するなど、コロナ対策を徹底したなかでの開催となり、保護者の書いていただいたアンケートにも、「コロナ渦でイベント開催が大変ななか、対策をしっかりととして色々取り組んでいただいていることに感謝します。」、「コロナ渦のなか、開催お疲れ様です。子ども気持ちに伝えていただき、ありがとうございます。」など、温かいお言葉をいただきました。

1人の欠席者もなく、1部で12名、2部で13名、合計25名の朗読がありました。この日のために、一生懸命に朗読の練習をしてこの大会に挑んでくれたことと思います。皆様が、堂々と上手に朗読されていました。

上級生や、上手な出場者の朗読を聞くことで、また良い刺激があったことと思います。毎年、お世話になっている関西朗読家クラブ代表、端田宏三先生から、今年度は出場者1人1人に講評があり、「題を読んで、すぐ「読み」に入るのではなく、間をあけること。その作品の読むスピードがあること。作品を読んで、内容をしっかりと理解し、表現力をつけてほしい。」など、出場者にあつた的確な講評をいただきました。本当にありがとうございました。

この経験を活かし、これからの朗読学習の上達につながることを願いました。

次に、11月26日より校長面談が始まり、参加させていただいております。

コロナ渦の影響で、いつもならもっと学校訪問をして、学校の様子や雰囲気をつかおうと、面談させていただいているのですが、今年度は指導主事・元校長で構成された、学校支援訪問プロジェクトチームの発足により作られた、学校のデータベースや、学校カルテを見せていただきました。また、学校から配信されているブログを参考にしながら、面談をさせていただいております。

学力向上の取組に関わる進捗状況で、ICT機器を効果的に活用した授業改善では、情報教育推進ワーキングチームとともに、校内研修等を通じて、ICT機器を苦手とされる方にもわかる研修を開き、学校全体で取り組まれている学校が多くありました。

情報モラル、情報リテラシー教育の研修、また、クラスルーム、調べ学習、ロイロノート、ミライシード、タブレットドリルの活用、アナログとデジタルの利点を活かす方法など、実践事例を写真に撮り、授業改善を報告していただいております。

家庭学習では、タブレットドリルの活用により、個に応じた習熟度別学習ができ、教科書についているQRコードを使って、予習をすることで内容を理解したうえで授業に取り組む姿勢も変わってくると思います。

家庭学習の在り方も、1人1台のタブレットで随分、変わってくるようになりました。

また、働き方改革では、配布物のペーパーレス化での業務改善への取組や、電話対応が減り、「電話代が減りました。」と教えてくれる校長先生もおられました。

11月より、各学校によりブログでの情報発信が始まり、学校の様子がとても身近にわかるようになりました。コロナ感染予防や、運動会、修学旅行や、授業でのタブレット端末の活用や、プログラミング学習などが発信されています。

また、「霜が降りました。」と季節感を出しているブログもあれば、現実味のある情報提供として、落とし物のお知らせをアップしている学校もあり、多様性に富んだ楽しいブログを拝見させていただいております。これからも、学校の様子を発信して行ってほしいと願います。

学習活動での、インターネット活用の広がり、情報モラル教育の必要性が高まっています。

小学生の段階でも、発達段階に応じた取組が求められています。事件や事故に巻き込まれ、被害に遭っても嫌ですが、知らず知らずの内に、加害者になっているケースや、頭でわかっているのに、つい衝動的に行動してしまうケースもあります。日常的なモラルの深い理解ができるように、丁寧に指導していただきたいと思います。

以上です。

○奈良教育長 ありがとうございました。

それでは、本日の協議会の案件は、以上となりますので、協議会を終了します。